

# ホームページ掲載用シート

子ども会用 No.1

子ども会名（ふりがな） 上士幌町少年会育成委員連絡協議会 （かみしほろちょうしょうねんかいいくせい いいんれんらくきょうぎかい）	連絡先（〇〇方、〇〇気付など具体的に） 〒080-1408 河東郡上士幌町字上士幌東3線237番地 教育委員会内 TEL01564-2-3024
会員数：幼児（～）小学生（1～6）中学生（1～3）高校生（～） JL（0）名 指導者（29）名 0名                      50名                      26名                      0名 合計                      76名    合計                      29名	
地域の状況： 上士幌町少年会育成委員連絡協議会の平成30年度の加盟少年会数は5団体で、年間事業としては、子どもが主役になり、子どもの居場所づくりの一助とするための「子ども夏まつり」と「子ども冬まつり」、早寝早起き朝ごはん運動の一環とした地域総ぐるみでのラジオ体操普及活動等を実施している。単位少年会でも廃品回収やお花見等、様々な事業を実施している。	
発足から現在までの主な沿革 昭和39年に本町が「青少年健全育成宣言の町」の指定を受け、「地域の子どもの安全を地域ぐるみで守ろう」との話し合いのもと、町内会ごとに2～3人の育成者を置き、こども会の結成機運が一気に高まりました。 昭和43年には、ほとんどの町内会でこども会が結成、地区ごとの活動に加え、各地区が協力して統一した活動を展開しようとの声が出され、こども会の連合組織が結成されました。 平成12～19年度頃、少子化等の影響で子ども達が激減し、休会・解散する少年会が出るようになりました。そのような中、もう一度、原点に戻った議論を進め、少年会に加盟している子どもだけでなく、町内全域の子ども達が健全に成長し、お互いに親睦を深められるよう、様々な体験活動・交流の場を提供することに努めてきました。模索・検討を繰り返すことにより、近年では、少年会育成協が主催する各種イベントの参加人数は盛り返しを見せております。	
子ども会での活動（年間行事計画） <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども夏まつり</li> <li>・ラジオ体操大作戦</li> <li>・子ども冬まつり</li> </ul>	
活動プログラムは誰が作りますか…？ 1 子どもたち    2 子どもと大人の代表 3 大人の作ったプロに子どもの意見を聞く    4 <u>大人だけ</u> 5 その他（	

特色ある活動及びプログラム、自慢できること：

- ・子ども夏まつり  
「子どもが主役になれる」をコンセプトに、保護を運営主体としたまつりを開催。すべての縁日・屋台を低価格で出店しているほか、近年では、子どもの発表の場を設け、日常の学習の成果を発揮する機会を創出している。
- ・ラジオ体操大作戦  
早寝早起き朝ごはん運動の推進のため実施。夏休み中に、町内3か所でラジオ体操を行い、出席回数に応じて子どもに景品を渡している。少年会の役員だけでなく、地域の方も多く参加している。
- ・子ども冬まつり  
寒さの厳しい北海道で子ども達がたくましく育つをコンセプトに開催。近年では町内の農業青年が会場の転圧や滑り台の造成等を担い、運営している。

子ども会活動における問題点：

- ・少子化に伴う単位少年会の減少及び役員の減少

子ども会活動における今後の展望：

- ・中高生ボランティアの参画による青少年同士のつながり強化
- ・地域人材の活用による地域総ぐるみでの子育てへの意識醸成

活動の写真



写真の説明：

第7回子ども夏まつりの縁日の様子  
(保護者や中高生が縁日の担当)

活動の写真



写真の説明：

第37回子ども冬まつりのお菓子まきの様子

(地域人材の特技を活かした活動)